

2025 年度京都大学総合博物館特別展

夢「幻」のかたち

— 数理の生み出す

美と不思議 —

2025 年

7 月 30 日 水 日から

9:30 ~ 16:30

(入館は 16:00 まで)

8 月 31 日 日

休館日：月曜日、火曜日（平日・祝日にかかわらず）

8 月 13 日（水）

京都大学総合博物館南館 2 階 企画展示室
観覧料：一般 400 円 / 大学生 300 円

※以下の方々は観覧料無料（証明書類をご提示ください）

- ・障害者手帳等をお持ちの方と付き添いの方 1 名
- ・70 歳以上、または 18 歳未満の方
- ・小学生、中学生、高校生
- ・京都府下の大学に在籍する学生
- ・京都大学の学生・教職員

MUSEUM
THE KYOTO UNIVERSITY MUSEUM

2025年度京都大学総合博物館特別展

夢幻のかたち

— 数理の生み出す美と不思議 —

驚きに満ちた数理的な美の世界へ皆さまをお連れします

本展示のテーマは、数学の生み出す形と物理現象の生み出す動きの美しさや不思議さです。数理的な内容をそのまま説明するのではなく、芸術的なオブジェやインタラクティブな活動、パフォーマンスなどに昇華させることで、訪れた方々にその魅力と驚きを感じていただけるように工夫しています。

数学のさまざまな奥深い概念－無限、フラクタル、多面体、曲面、射影、周期、軌跡、4次元など－を多彩な視点から体感いただけます。これらの体験を通じて、数学や自然の持つ神秘に触れ、さらには「この背後にある数学って何だろう？」と興味をもつきっかけになればと願っています。



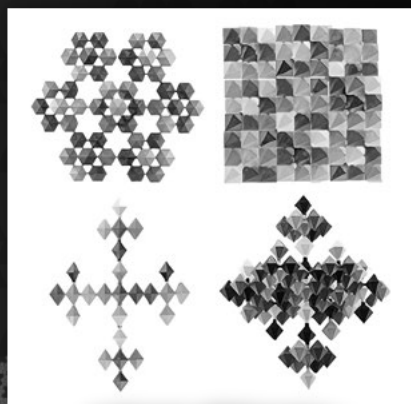
3種類のフラクタル・イマジナリーキューブとその影

タイトルの「夢幻」は、「無限」という概念にインスパイアされて名付けられました。今回展示するイマジナリーキューブ*を用いたさまざまな造形や、球体・円筒などを使ったオリジナルのジャグリングのイメージも掛け合わされています。

* 立方体と同様に直交する3方向から正方形に見える立体のこと。
詳細はこちら: <https://u.kyoto-u.jp/icube>



ジャグリング「Sphere」



フラクタル数独オブジェ

展示品の監修・製作を行う立木秀樹（京都大学大学院人間・環境学研究科）、松浦昭洋（東京電機大学）両教授による講演ならびに実演を次のとおり予定しています。

8月7, 8日  展示の解説とジャグリングの実演（於 南館2階企画展示室内）

10:30 以降随時 展示の解説（立木・松浦）

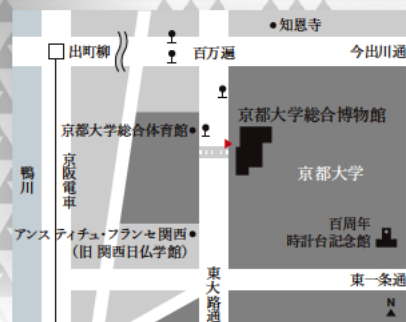
11:00, 14:00～ ジャグリングの実演（松浦）

8月10日  講演イベント（於 南館1階ミュージアムラボ）

13:00～13:50 「イマジナリーキューブ」（立木）

14:00～14:50 「宙に描くかたち：数理が拓くジャグリングの新世界」（松浦）

これら以外の日でも、随時展示の解説を行います。詳細は、HP ならびに1階受付にて告知します。



京都大学総合博物館

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

MAIL: info@inet.museum.kyoto-u.ac.jp

HP:

www.museum.kyoto-u.ac.jp



アクセス

市バス停留所「百万遍」より徒歩約2分

京阪電車「出町柳駅」より徒歩約15分

※駐車場はございません。

公共交通機関をご利用ください。